

第 15 回北上市史編さん委員会（要旨）

1 日 時 令和 5 年 1 月 27 日（金）午後 1 時 30 分～ 3 時 5 分

2 場 所 市役所本庁舎 2 階庁議室

3 出席者

市史編さん委員 9 人（欠席 1 人）

事務局 6 人

4 内 容

(1) 開会

(2) 委員長あいさつ

(3) 報告

① 第 13 回北上市史編さん専門委員会の結果について

② 各部会の進捗状況について

各部会の状況について、担当者から説明をした。

③ 通史編の執筆要領について

・この執筆要領はどこが決定するのか。

⇒ 「北上市史執筆要領」を決定した時と同様に、執筆に関わることなので専門委員会が決定する。

④ 付帯事業について

今年度中に行った事業等について報告した。

(4) 協議

① 北上市史編さん基本計画の見直しについて

【刊行時期の変更】

◇特別編「民俗」の刊行年度を令和 4 年度から令和 5 年度に変更したい。

（委員からの意見）

・部会はどう考えているのか。1 年間の延期でできるとしているのか。

・編さん委員会としては何度も計画を変更することはできないので、できる見込みのある時期への延期としたい。

・予定していた項目すべてではなく、少し減らしてでもこれらの項目は入れたほうが良い。編さん委員会としても部会としても完璧なものを刊行したい

と考えていると思う。

(結論)

刊行年度を6年度とし、「北上市史編さん基本計画」を変更する。

② 通史編編さんの体制について

通史編作成の際の体制とその役割について、専門委員会後に再考したイメージ図を基に説明した。

(委員からの意見等)

- ・専門委員会で、代表統括を置かなくてもよいとなった背景はなにか。
- ⇒ 代表者を1人とした場合に、その人への負担が大きくなってしまうから。もっと動きやすい体制を考えてほしいとのことであった。
- ・実際に作業する人たちがやりやすい体制と取ることは大事だと思う。

(結論)

今回提案のあった体制で通史編の編さんを進めてもらう。

③ 資料編「近世」の入稿前原稿について

事務局から事前に配付した原稿についての説明をし、意見をいただいた。

- 1 第1部を編年資料として収録するか、第2部各章の関連するところに入れ込むかは検討中。各章に入れると部はなくなる。
- 2 第2部の各章は現在、ページ数が超過しているのを調整している。
- 3 現在、解説作業中であることもあり、これから解説を付けていく。また、凡例もこれから作成する。

(委員からの意見等)

- ・章に入れた場合は、入れ方に工夫が必要である。
- ・通史編から索引で資料編につながる必要があると思う。
- ・原稿の中で、他の章に関連史料が記載されているとあるところがあるが、本当に掲載されているのか確認できなかったの、それぞれがつながるように作り込むこと。
- ・絵図面の掲載はどうするのか。
- ⇒ 付属のDVDに掲載する予定。カラーや拡大等に対応できるため。

(5) その他

① 資料編「古代・中世」の修正部分について

資料の一部に修正箇所が判明した。(中世)

- ・DVD収録分で資料データが2つ抜け落ちていた。また、別の図が入っていたものが1か所あった。

⇒ ホームページで周知し、(正しい) データを掲載する予定。

・ 内容で執筆者に確認が必要な部分がある。

⇒ 必要があれば、正誤表を付ける予定。

② 令和4年分源泉徴収票の配付について

(6) 閉会